

【書籍の紹介】「持続可能な社会の創り手を育てる教育」

2021.01.18.掲載



「持続可能な社会の創り手を育てる教育」

～ 「自尊感情」をテーマとした中学校のESD実践記録 ～

大塚 明 著

ISBN978-4-88850-079-1

2010年静岡県で最初のユネスコスクールとなった伊豆市立天城中学校で行われたESD（持続可能な開発のための教育）の実践記録。著者が天城中学校の校長となって取り組んだことは、子どもたちが自分に自信をもてないでいる（自尊感情が低い）現状を何とかし、将来に「夢」を持てる生徒にしたいという思いからESD（持続可能な開発のための教育）に取り組み、生徒の「自尊感情」が高まっていった過程の記録。

はじめは学校教育で何をやればESDといえるかが分からないまま走り始めたが、実践を始めると、生徒は表情が明るくなり主体的に行動するようになり、ユネスコスクールの全国大会で「ESD大賞中学校賞」を授賞するまでに成長した。ESDを始めるきっかけとなった、「自尊感情」がどのように変化したのか、その要因は何かを統計的な手法を用いて分析している。また、この本では中学生の成長記録にとどまらず、中学校を卒業後の生徒の成長を追い、「持続可能な社会の創り手」となるまでを見届けようと試みている。更に、学校教育の中でのESDの価値やこれからの教育の方向性、ESDの地方創生に果たす役割にまで言及している。

[Amazon.co.jp へのリンク](https://www.amazon.co.jp/)